

## 「人権啓発事業」についてのアンケート結果

県では、平成13年4月に「滋賀県人権尊重の社会づくり条例」を施行し、すべての人の人権が尊重される豊かな社会づくりをめざして、人権に関する様々な啓発活動に取り組んでいます。今後、さらに多くの皆様に人権の大切さについて考えていただけるような啓発を行うため、アンケート調査を実施しました。

★調査時期：令和4年1月

★対象者：県政モニター296人

★回答数：234人（回収率79.1%）

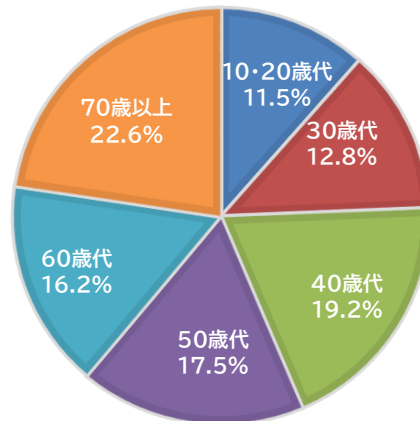
★担当課：総合企画部 人権施策推進課

（※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。）

### 【属性】

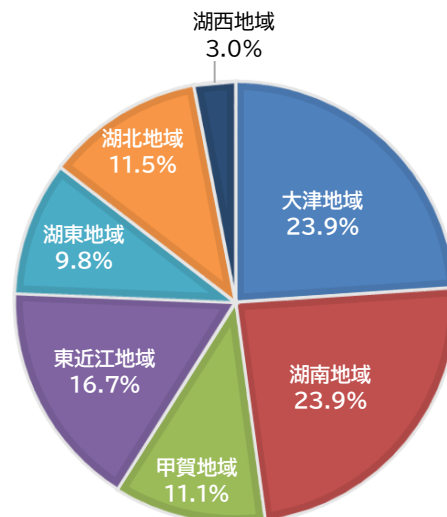
#### ◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	27	11.5
30歳代	30	12.8
40歳代	45	19.2
50歳代	41	17.5
60歳代	38	16.2
70歳以上	53	22.6
合計	234	100.0



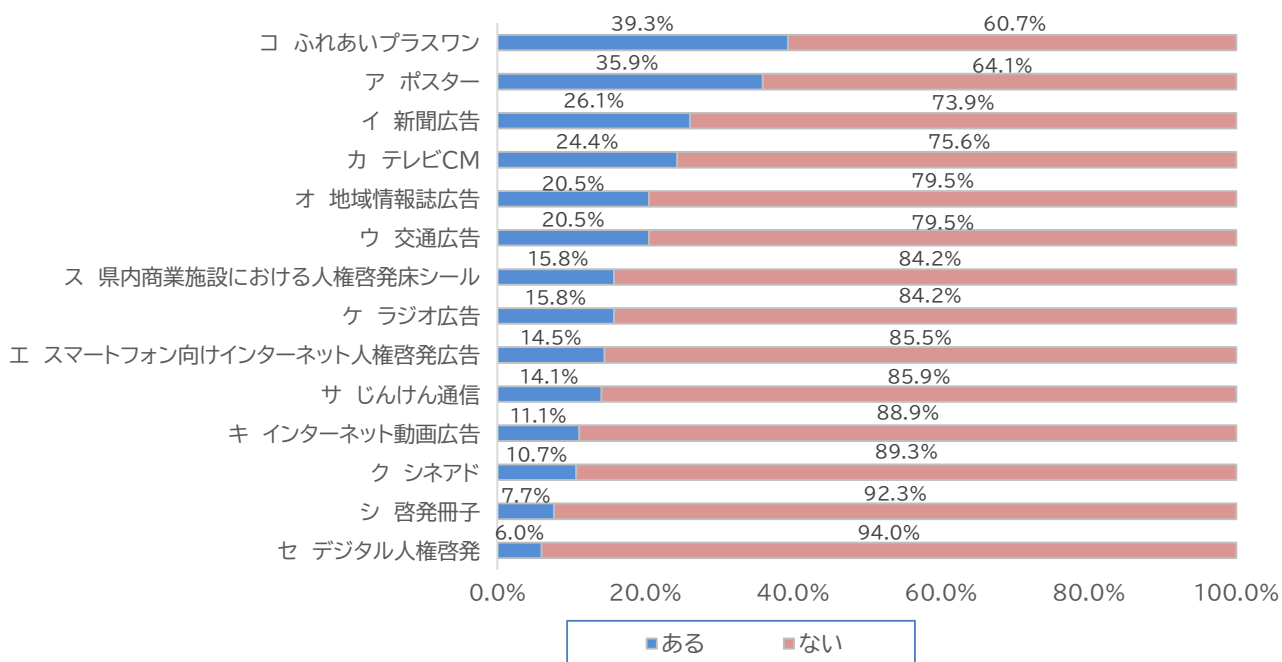
#### ◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	56	23.9
湖南地域	56	23.9
甲賀地域	26	11.1
東近江地域	39	16.7
湖東地域	23	9.8
湖北地域	27	11.5
湖西地域	7	3.0
合計	234	100.0



問1 次のア～セの人権啓発を行っていますが、これらの啓発について、  
 (1) 今年度、これらを見たり聞いたり、または読んだりしたことがありますか。  
 (それぞれ回答チェックは1つだけ n=234)

項目	人数(人)		割合(%)	
	1. ある	2. ない	1. ある	2. ない
ア ポスター	84	150	35.9	64.1
イ 新聞広告	61	173	26.1	73.9
ウ 交通広告	48	186	20.5	79.5
エ スマートフォン向けインターネット人権啓発広告	34	200	14.5	85.5
オ 地域情報誌広告	48	186	20.5	79.5
カ テレビCM	57	177	24.4	75.6
キ インターネット動画広告	26	208	11.1	88.9
ク シネアド	25	209	10.7	89.3
ケ ラジオ広告	37	197	15.8	84.2
コ ふれあいプラスワン	92	142	39.3	60.7
サ じんけん通信	33	201	14.1	85.9
シ 啓発冊子	18	216	7.7	92.3
ス 県内商業施設における人権啓発床シール	37	197	15.8	84.2
セ デジタル人権啓発	14	220	6.0	94.0



ア～セの内容については次のURL (県HP) より御確認ください。

- ア ポスター：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/zinken/11901.html>
- イ 新聞広告：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/zinken/11902.html>
- ウ 交通広告：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/zinken/308771.html>
- エ スマホ向け広告：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/zinken/300357.html>
- オ 地域情報誌広告：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/zinken/11718.html>
- カ テレビCM：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/zinken/321483.html>
- キ インターネット動画広告：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/zinken/300356.html>
- ク シネアド：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/zinken/300397.html>
- ケ ラジオ広告：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/zinken/312226.html#c>
- コ ふれあいプラスワン：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/zinken/305806.html>
- サ じんけん通信：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/zinken/300322.html>
- シ 啓発冊子：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/zinken/300329.html>
- ス 県内商業施設における人権啓発床シール：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/zinken/319961.html>
- セ デジタル人権啓発：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/zinken/321587.html>

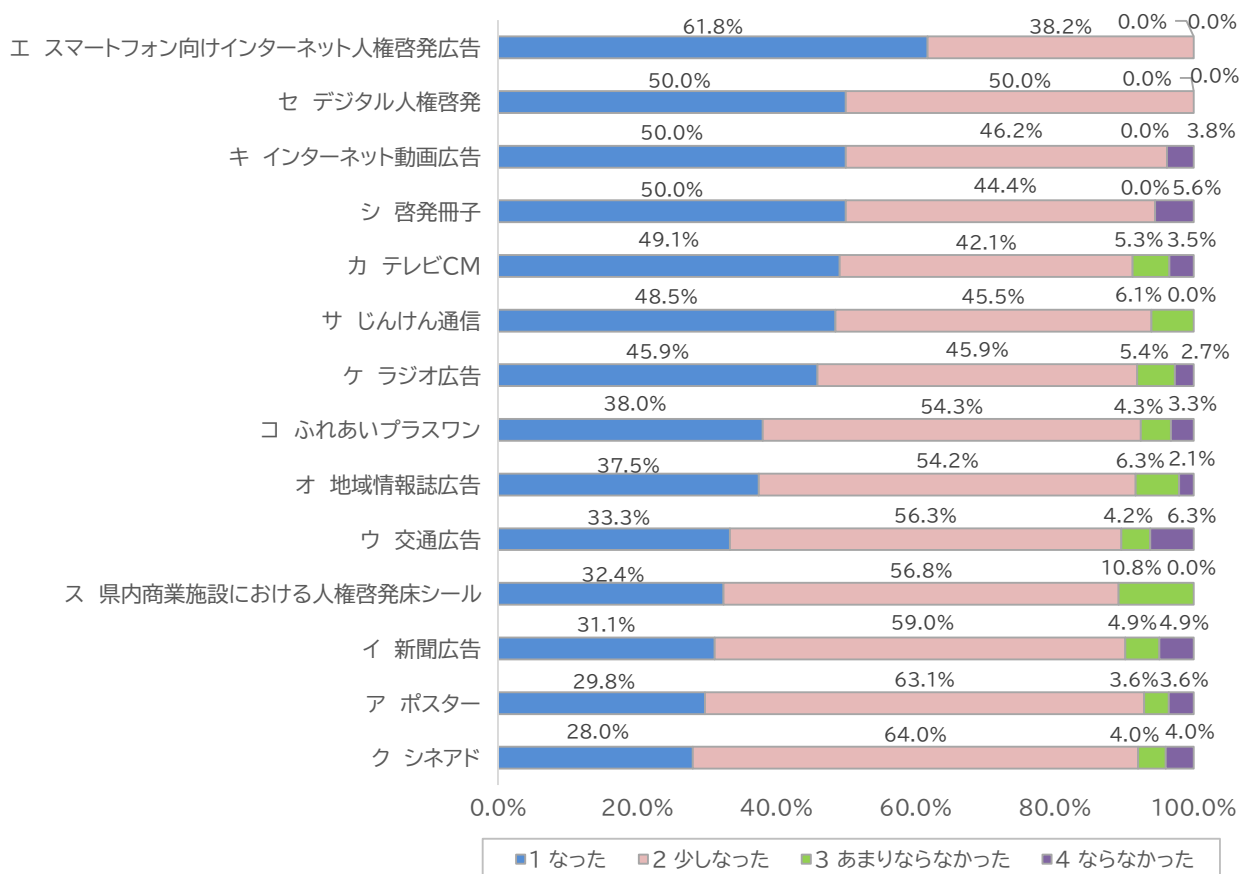
(2) それにより、「人権」について考えるきっかけとなりましたか。〔問1 - (1) で「1. ある」を選択された方のみ回答〕（それぞれ回答チェックは1つだけ）

項目	ア ポスター		イ 新聞広告		ウ 交通広告		エ スマートフォン向けインターネット人権啓発広告	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	25	29.8	19	31.1	16	33.3	21	61.8
2. 少しなった	53	63.1	36	59.0	27	56.3	13	38.2
3. あまりならなかった	3	3.6	3	4.9	2	4.2	0	0.0
4. ならなかった	3	3.6	3	4.9	3	6.3	0	0.0
計	84	100.0	61	100.0	48	100.0	34	100.0

項目	オ 地域情報誌広告		カ テレビCM		キ インターネット動画広告		ク シネアド	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	18	37.5	28	49.1	13	50.0	7	28.0
2. 少しなった	26	54.2	24	42.1	12	46.2	16	64.0
3. あまりならなかった	3	6.3	3	5.3	0	0.0	1	4.0
4. ならなかった	1	2.1	2	3.5	1	3.8	1	4.0
計	48	100.0	57	100.0	26	100.0	25	100.0

項目	ケ ラジオ広告		コ ふれあいプラスワン		サ じんけん通信		シ 啓発冊子	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	17	45.9	35	38.0	16	48.5	9	50.0
2. 少しなった	17	45.9	50	54.3	15	45.5	8	44.4
3. あまりならなかった	2	5.4	4	4.3	2	6.1	0	0.0
4. ならなかった	1	2.7	3	3.3	0	0.0	1	5.6
計	37	100.0	92	100.0	33	100.0	18	100.0

項目	ス 県内商業施設における人権啓発床シール		セ デジタル人権啓発	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	12	32.4	7	50.0
2. 少しなった	21	56.8	7	50.0
3. あまりならなかった	4	10.8	0	0.0
4. ならなかった	0	0.0	0	0.0
計	37	100.0	14	100.0



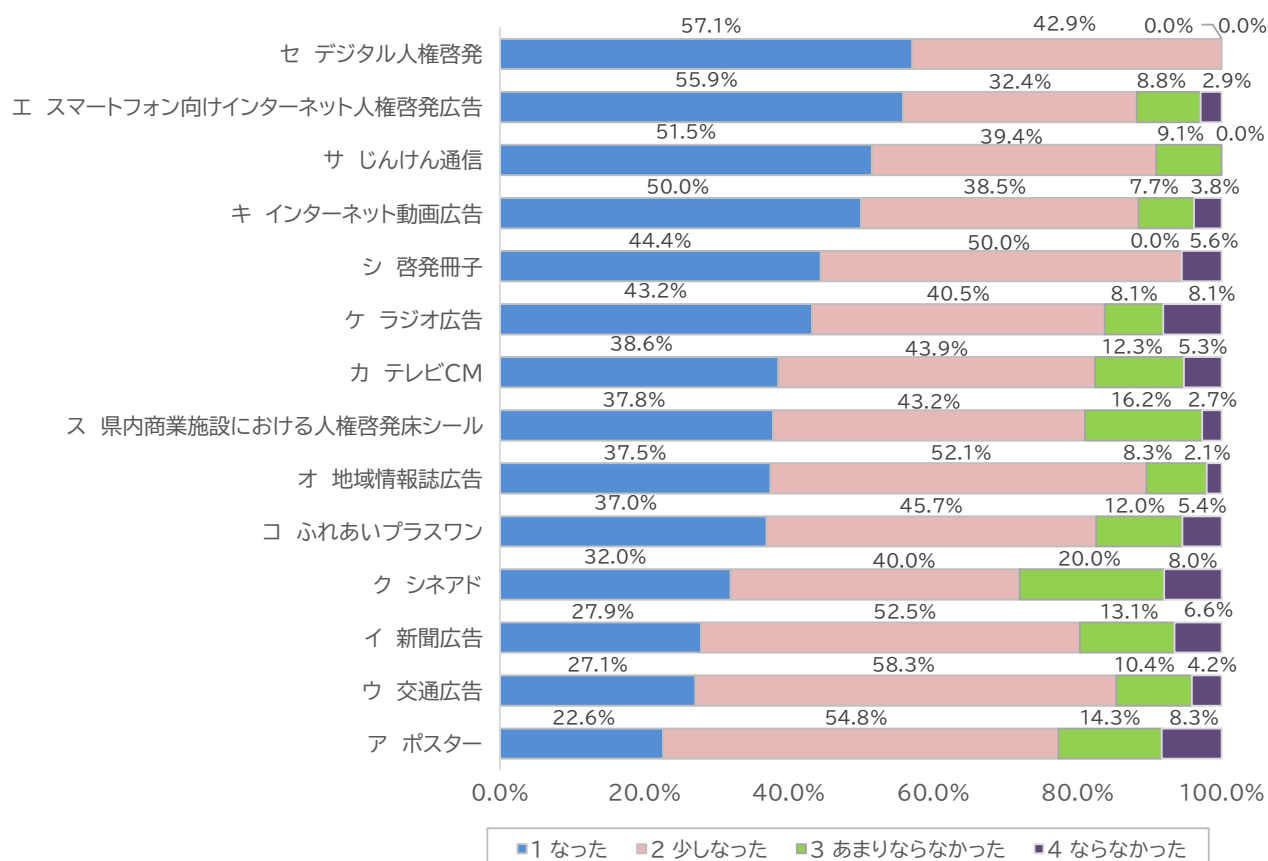
(3) それにより、「人権」に関わって何か行動するきっかけになりましたか。〔問1-(1)で「1. ある」を選択された方のみ回答〕(それぞれ回答チェックは1つだけ)

項目	ア ポスター		イ 新聞広告		ウ 交通広告		エ スマートフォン向けインターネット人権啓発広告	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	19	22.6	17	27.9	13	27.1	19	55.9
2. 少しなった	46	54.8	32	52.5	28	58.3	11	32.4
3. あまりならなかった	12	14.3	8	13.1	5	10.4	3	8.8
4. ならなかった	7	8.3	4	6.6	2	4.2	1	2.9
計	84	100.0	61	100.0	48	100.0	34	100.0

項目	オ 地域情報誌広告		カ テレビCM		キ インターネット動画広告		ク シネアド	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	18	37.5	22	38.6	13	50.0	8	32.0
2. 少しなった	25	52.1	25	43.9	10	38.5	10	40.0
3. あまりならなかった	4	8.3	7	12.3	2	7.7	5	20.0
4. ならなかった	1	2.1	3	5.3	1	3.8	2	8.0
計	48	100.0	57	100.0	26	100.0	25	100.0

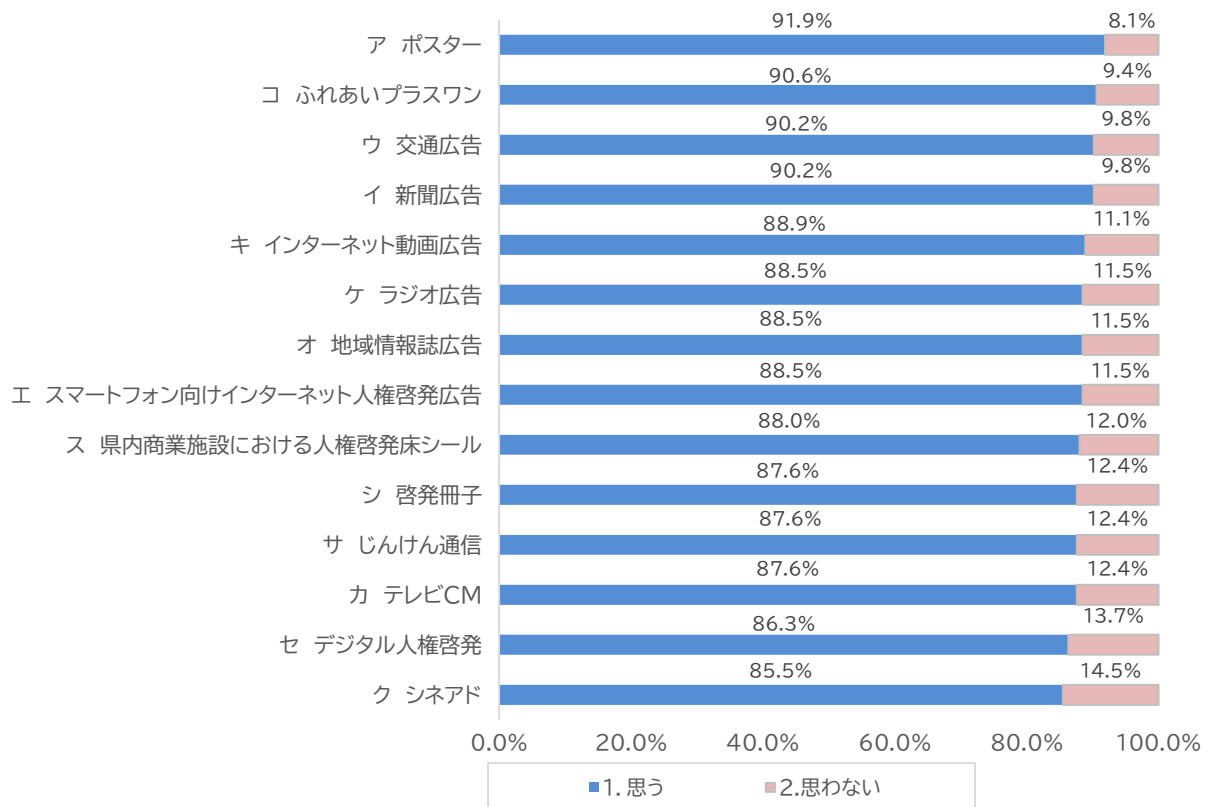
項目	ケ ラジオ広告		コ ふれあいプラスワン		サ じんけん通信		シ 啓発冊子	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	16	43.2	34	37.0	17	51.5	8	44.4
2. 少しなった	15	40.5	42	45.7	13	39.4	9	50.0
3. あまりならなかった	3	8.1	11	12.0	3	9.1	0	0.0
4. ならなかった	3	8.1	5	5.4	0	0.0	1	5.6
計	37	100.0	92	100.0	33	100.0	18	100.0

項目	ス 県内商業施設における人権啓発床シール		セ デジタル人権啓発	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	14	37.8	8	57.1
2. 少しなった	16	43.2	6	42.9
3. あまりならなかった	6	16.2	0	0.0
4. ならなかった	1	2.7	0	0.0
計	37	100.0	14	100.0



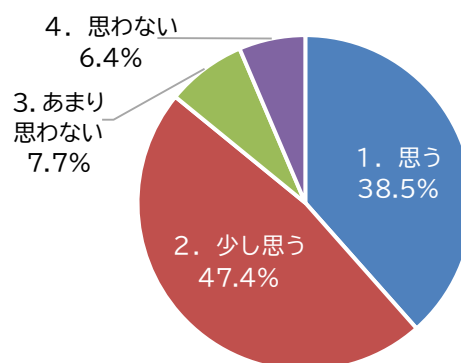
(4) 今後もこのような啓発を行う方がよいと思いますか。  
(それぞれ回答チェックは1つだけ n=234)

項目	人数(人)		割合(%)	
	1. 思う	2. 思わない	1. 思う	2. 思わない
ア ポスター	215	19	91.9	8.1
イ 新聞広告	211	23	90.2	9.8
ウ 交通広告	211	23	90.2	9.8
エ スマートフォン向けインターネット人権啓発広告	207	27	88.5	11.5
オ 地域情報誌広告	207	27	88.5	11.5
カ テレビCM	205	29	87.6	12.4
キ インターネット動画広告	208	26	88.9	11.1
ク シネアド	200	34	85.5	14.5
ケ ラジオ広告	207	27	88.5	11.5
コ ふれあいプラスワン	212	22	90.6	9.4
サ じんけん通信	205	29	87.6	12.4
シ 啓発冊子	205	29	87.6	12.4
ス 県内商業施設における人権啓発床シール	206	28	88.0	12.0
セ デジタル人権啓発	202	32	86.3	13.7



**問4** キャラクターを活用した啓発活動は、人権についての関心や理解を深めるために効果的だと思いますか。（回答チェックは1つだけ n=234）

項目	人数(人)	割合(%)
1. 思う	90	38.5
2. 少し思う	111	47.4
3. あまり思わない	18	7.7
4. 思わない	15	6.4
合計	234	100.0



**問5** 今後、より効果的な人権啓発を実施していくためのご提案・ご意見があればお聞かせください。(抜粋)

- ・人権に問題意識を持っていない人に働きかけられるように、様々な場面での情報発信が必要と思います。
- ・目に触れる機会が増えるように、様々な媒体で啓発に取り組むことは良いことと思います。
- ・あらゆる機会を捉えて、人権啓発の取組みを継続していくべきと思います。
- ・ジンケンダーは知っているが、その他の様々な人権啓発について、あまり見たことがなかった。多くの人の目に触れるように、さらに工夫をしていただきたい。
- ・様々な媒体がありますが、高齢者には、やはりテレビに流してもらうのが一番分かりやすいと思います。
- ・今の若い人に受け入れられている人たちを起用して、人権を考える動画コンテンツを制作・発信し、身近な問題として人権問題を考えてもらう啓発方法が良いと思います。
- ・幼児期から、自然な人権教育があたり前となるようにしていく必要があると思います。
- ・人権は地道な啓発活動を継続していくしかないと思います。小学校の時期から、偏見を持つことがないように学んでいく必要があると思います。
- ・キャラクターによる啓発は、幼稚園児や小学校低学年には受け入れられ、小さい頃から人権について知るきっかけづくりに効果があると思います。
- ・子どもに人権の話をするためには、親が人権のことを理解しておく必要があります。子どもが興味を持つような絵や映像を取り入れ、親子のための啓発資材なら普及しやすいと思います。
- ・人権の問題は時代とともに変化しているため、子どもが学校で学んだことを親子で話し合うような機会が持てれば良いように思います。
- ・ある日突然、人権侵害の被害者になるケースを伝えることで、無関心でいてはいけないことを広めるアプローチも必要と思います。
- ・広範囲の人権分野について、一枚のポスターやイベントで啓発を行うには限界があり、緊急性のある課題をテーマに取り組むことも考えられると思います。
- ・私たち一人ひとりが何を行えば良いのか、何を慎むべきなのかが分かるよう具体的な内容に触れた人権啓発も必要と思います。
- ・大人数のイベント等は開催が難しいですが、リモート等も活用した形での啓発イベントの実施は、人権啓発の意識醸成につながると思います。
- ・今年の啓発ポスターにはジンケンダーが大きく掲載されていて良かった。子どもへの周知には、ジンケンダーのグッズを作って利用する方法が良いと思います。
- ・啓発グッズは、使う本人やそれを見た周囲の人たちにも啓発につながるメモ帳などが効果的だと思います。
- ・商業施設での啓発イベントは、多くの人の目に触れるので、継続して、さらに拡大しても良いと思う。
- ・じんけんミニフェスタは、yokkoさんとジンケンダーが手話を交えて、やさしくメッセージを伝えてくれる、とても良いイベントだと思います。
- ・近隣の商業施設で人権啓発床シールを見かけました。素晴らしいアイデアと思いますし、店舗の協力にも感謝したいと思います。